

平成23年度事業報告書
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

公益社団法人
ビタミン・バイオフィクター協会

1. 助成事業

研究助成金の交付機関の活動報告

イ. ビタミンB研究委員会

研究協議会開催 4回

(第424回6月3日・広島、第425回9月2～3日・島根、第426回11月5日・滋賀
第427回平成24年2月4日・京都、シンポジウム平成24年2月3日・京都)

ロ. ビタミンC研究委員会

研究委員会開催 3回

(第135回9月2日・島根、第136回11月19日・お茶の水女子大学
第137回平成24年3月5日・お茶の水女子大学)

ハ. 脂溶性ビタミン総合研究委員会

研究委員会開催 4回

(第331回7月8日・名古屋学芸大学、第332回9月30日・昭和薬科大学
第333回12月9日・神戸、第334回平成24年3月16日・お茶の水女子大学)

ニ. 日本ビタミン学会

学会誌「ビタミン」年11回刊行等

○第63回日本ビタミン学会大会開催

会 場 : 安田女子大学(広島市)

開 催 日 : 平成23年6月4日(土)～5日(日)

大会委員長 : 福澤 健治(日本ビタミン学会会長, 安田女子大学薬学部教授)

特別企画(6月4日)

(敬称略)

『100年の歴史を踏まえて新しいビタミン学を展望する』 岡野登志夫

柴田 克己

シンポジウム(6月4日)

『現代でも見られる小児のビタミン欠乏』 4題

文化講演(6月4日)

『世界遺産巖島神社と石見銀山』 秋山 伸隆

若手シンポジウム(6月5日)

『ビタミン・バイオフィクター研究の最前線から』 4題

一般演題 119題

○平成23年度日本ビタミン学会市民公開講座開催(共催)

会 場 : 米子市文化ホール メインホール

開 催 日 : 平成23年11月26日(土)13時～17時

実行委員長 : 松浦 達也(鳥取大学医学部統合分子医化学 教授)

テ ー マ : 「高齢化社会におけるビタミン摂取の重要性」

参加者数 : 290名

(敬称略)

- | | |
|---|-------|
| 1. はじめに | 福澤 健治 |
| 2. 熟年からはじまるビタミンB ₁₂ の吸収不良とその対策 | 渡辺 文雄 |
| 3. 高齢者の健康維持におけるビタミンCとE摂取の有用性 | 太田 好次 |
| 4. 健康の維持に役立つビタミンDとビタミンK | 駒井三千夫 |
| 5. コエンザイムQ ₁₀ | 山本 順寛 |
| 6. おわりに | 松浦 達也 |

2. 広報・活動事業

イ. ビタミン・バイオフィクター関係新情報の提供

日本ビタミン学会大会要旨買上げ(企業会員他に贈呈分)

広告掲載(ビタミン誌)

Journal of Nutritional Science and Vitaminology買上げ(企業会員他に贈呈分)

ホームページ管理費

一般会員募集のための広報活動

その他新情報の提供として、当協会のホームページを通じて講演会、市民公開講座やシンポジウム等の内容を掲載し参加を促すとともに、一般にビタミン・バイオフィクターに関する情報提供や知識啓蒙等を図っている。

また、助成機関の委員会や協議会、シンポジウムなどの活動についての情報を一般に公開している。

ロ. 市民公開講座開催

平成23年度日本ビタミン学会市民公開講座開催(共催)

米子市文化ホール メインホール(詳細は 1-2)

ハ. 「ビタミンの日」記念講演会開催

会 場 : 東京・東京慈恵会医科大学1号館講堂

開 催 日 : 平成23年12月10日(土)

世 話 人 : 大川 清(東京慈恵会医科大学教授)

テ - マ : 主役はやはりビタミン?! — 健康とビタミンの温故知新 —

参加者数 : 約100名

(敬称略)

- | | |
|--|-------|
| 1. ビタミンB温故知新 | |
| -新型骨粗鬆症の恐怖、ビタミンBの重要性- | 斎藤 充 |
| 2. ビタミンC不足と寿命との関係 | 石神 昭人 |
| 3. ビタミンAとレチノイド -過去, 現在, 未来- | |
| -星細胞と伊東細胞 なぜ肝臓にビタミンAが蓄えられているのか? | 松浦 知和 |
| 4. 最新のビタミンD臨床研究が拓くその多彩な効用 | |
| -感染症, アレルギー, 神経難病, 癌, 循環器疾患など骨疾患だけではなく新たな可能性 - | 浦島 充佳 |
| 5. 脚気に勝利したビタミン | |
| -高木兼寛が脚気栄養説のために用いた研究方法- | 松田 誠 |
| 代読者 : | 朝倉 正 |

二. 事業委託

1. 研究業績出版等
2. 研究協議会・シンポジウム開催

研究協議会

第424回	6月3日	広島・広島ガーデンパレス
第425回	9月2日～3日	島根・ホテル宍道湖
第426回	11月5日	滋賀・ピアザ淡海
第427回	平成24年2月4日	京都・京都市国際交流会館

シンポジウム

- 会 場 : 京都大学 楽友会館 会議・講演室(2F)
開 催 日 : 平成24年2月3日(金) 13:00 ~ 17:30
企画・運営 : 中村 重信(広島大学名誉教授・当協会理事)
テ ー マ : 「Wernicke encephalopathyに関する最近の話題」
- ビタミンB₁による認知症の予防・治療 -
参加者数 : 約70名

(敬称略)

- | | |
|--|-------|
| 1. はじめに | 中村 重信 |
| 2. ビタミンB ₁ の測定法 | 橋詰 直孝 |
| 3. Wernicke encephalopathyの症状 | 小山 勝志 |
| 4. 小児の後天性ビタミンB ₁ 欠乏症 | 山口 清次 |
| 5. チアミン・トランスポーター変異とWernicke encephalopathy | 宮嶋 裕明 |
| 6. アルコール依存症とWernicke encephalopathy | 松井 敏史 |
| 7. Wernicke encephalopathyの治療法 | 栗山 勝 |
| 8. ビタミンB ₁ の毒性について | 鳴瀬 碧 |
| 9. 総合討論 | |
| 10. まとめ | 中村 重信 |

へ. 情報広報

マスコミからのビタミン・バイオフィクターに関する企画、問い合わせなどに正確に対応している。また、一般からのビタミン、バイオフィクター、サプリメントなどに関する質問に対しても正しく回答している。さらに、当協会のホームページの内容を監修している。